

学校保健

(題字は元北海道学校保健会会長 吉田 信)

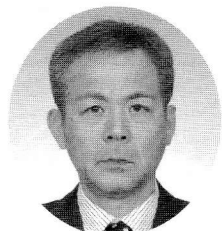
発行

公益財団法人北海道学校保健会

札幌市中央区大通西6丁目

北海道医師会館5F

☎(011) 221-5240



ピンチはチャンス

北海道中学校長会 副会長
公益財団法人北海道学校保健会 副会長

越田 公美

2年半以上続くコロナ禍は、子どもたちの体力の低下と運動不足に拍車をかけているようです。小学校5年生と中学校2年生を対象に実施された「令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果には、その傾向が顕著に表れています。

調査開始以来、増加傾向にあった体力合計点（8項目の実技テスト結果を得点化し合計した数値）が、令和元年度調査に続き、低下する結果となりました。運動時間の減少や生活習慣の変化に伴う学習以外のスクリーンタイム（TV、PC、スマートフォン、タブレット、ゲーム機などの使用時間）の増加、肥満である児童生徒の増加を低下の要因に挙げ、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、更に拍車がかかったと報告しています。

今年度は、以前の生活を取り戻しつつありますが、学校生活ではまだまだ様々なことが制限されています。新型コロナウイルス感染症の終息が見通せ

ない中ですが、自ら身体を動かし、運動の楽しさを実感できるような取組を模索していく必要があります。

さらに、心的な影響も心配です。生き生きと活動するには、体が健康であることはもちろん、心の健康も必要不可欠だからです。

ただ、今の状況が当分続くのであれば、それを憂っているのではなく、ピンチはチャンスであることを示す必要があるのではないかと考えています。予測困難な未来を生きる子どもたちにとっては、今がシミュレーションになるかもしれないからです。そのためにも、学校保健会の皆様や関係者の皆様と連携・協働し、ピンチをチャンスに変える知恵を出し合っていきたいと考えています。

コロナ禍にあっても、学校や社会全体を子どもたちの元気な声と輝く瞳で一杯にすることができたなら、調査結果も好転するのではないのでしょうか。

目次

○巻頭言 「ピンチはチャンス」

北海道中学校長会 副会長

公益財団法人北海道学校保健会 副会長

越田 公美 …… 1

○令和4年度学校保健功労者表彰受賞者の紹介 …… 2

○保健室シリーズ 「学びを自分事として捉える授業を目指して」

網走市立網走小学校 養護教諭 池崎 純礼 …… 4

○令和3年度公益財団法人北海道学校保健会事業報告 …… 7

○令和3年度公益財団法人北海道学校保健会決算報告 …… 8

令和4年度 学校保健功労者表彰 受賞者の紹介

この表彰は、本道の学校保健(学校安全を含む)の振興に功労のあった学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教職員などの学校保健関係者及び団体を北海道学校保健会が表彰して、その功労に報い、もって本道学校保健の推進に寄与しようとするものです。

令和4年度は、関係機関から95名の推薦がありました。審査、選考の結果、下記の学校医50名、学校歯科医33名、学校薬剤師10名、教職員2名の計95名の方が受賞の栄誉に輝きました。永年にわたって本道の児童生徒の健康保持増進のためにご尽力くださいました受賞者の皆様には深く感謝の意を表します。

(敬称略)

職 名	氏 名	勤務(担当)校	職 名	氏 名	勤務(担当)校
学校医	宮澤 学	美幌町立東陽小学校	学校医	植林 隆	札幌市立東園小学校
〃	竹内 文英	岩見沢市立岩見沢小学校	〃	宇野 英二	札幌市立福住小学校
〃	鮑津 泰史	岩見沢市立志文小学校	〃	小笠原由法	札幌市立北光小学校
〃	佐藤 謙二	岩見沢市立第二小学校	〃	木村 健修	札幌市立幌南小学校
〃	本川 和義	滝川市立滝川第三小学校 他2校	〃	多米 淳	札幌市立中央幼稚園
〃	山口 泰史	小樽市立桂岡小学校 他1校	〃	中島 信夫	札幌市立前田北中学校
〃	間口 四郎	石狩市立南線小学校 他2校	〃	小野田周平	札幌市立手稲東小学校 他4校
〃	立石 圭太	石狩市立紅南小学校	〃	勝田 聡	札幌市立稲穂小学校
〃	尾形 直子	恵庭市立島松小学校	〃	鈴木 治之	札幌市立真駒内桜山小学校 他4校
〃	遠藤 昭	千歳市立千歳小学校	〃	高橋 正年	札幌市立もいわ幼稚園 他5校
〃	西里 弘二	北海道室蘭東翔高等学校	〃	辻 淳	札幌市立清田小学校 他7校
〃	鈴木 啓弘	室蘭市立室蘭西中学校	〃	柳 衣里子	札幌市立伏古小学校 他3校
〃	大崎 隆士	室蘭市八丁平小学校 他3校	〃	金澤 勲	札幌市立東白石小学校 他4校
〃	解良 文啓	室蘭市立旭ヶ丘小学校 他1校	〃	鍋島みどり	札幌市立ひがしなえぼ幼稚園 他2校
〃	川原田 仁	苫小牧市立苫小牧西小学校	〃	小笠原 誠	札幌市立中沼小学校 他1校
〃	安達 俊秀	苫小牧市立日新小学校 他4校	〃	梯 雅春	釧路市立昭和小学校 他6校
〃	横山 雄司	苫小牧市立拓勇小学校 他3校	〃	五十嵐幸子	釧路町立富原小学校
〃	喜早 光紀	苫小牧市立澄川小学校 他2校	〃	行木 紘一	北海道弟子屈高等学校
〃	齊藤 学	苫小牧市立泉野小学校 他4校	〃	金 竜一	旭川市立旭川第5小学校 他1校
〃	谷 圭介	苫小牧市立勇払小学校 他5校	〃	小林 吉史	旭川市立永山小学校 他3校
〃	野村 徳之	伊達市立東小学校	元 学校医	老田 誠	元函館市立鍛神小学校
〃	小熊 正人	伊達市立東小学校	学校医	木田 毅	函館市立深堀中学校
〃	小林 威夫	札幌市立北陽小学校	〃	竹田 豊彦	函館市立弥生小学校
〃	有岡 秀樹	札幌市立百合が原小学校	〃	藤崎 俊英	北斗市島川小学校 他1校

職 名	氏 名	勤務(担当)校	職 名	氏 名	勤務(担当)校
学校医	吉田 玄雄	北海道函館中部高等学校	学 校 歯科医	高 島 教子	旭川市立神居東小学校
〃	川村 詔導	北海道函館中部高等学校	〃	中村 宏	旭川市立陵雲小学校 他1校
学 校 歯科医	谷口 善紀	北見市立東相内小学校	〃	永山 明秀	旭川市立旭川第1小学校
〃	高橋 典弘	美瑛市立中央小学校	〃	栗野 篤	富良野市立富良野東中学校
〃	滑川 貴彦	美瑛市立東小学校	〃	樋口 幸男	松前町立大島小学校 他2校
〃	岩本友理子	美瑛市立東中学校	学 校 薬剤師	相坂 直彦	室蘭市立翔陽中学校
〃	森 修二	石狩市立花川中学校	〃	岸田 嘉敏	札幌市立三里塚小学校
〃	木川 慶一	北広島市立西の里中学校	〃	佐々木美穂	札幌市立啓明中学校
〃	佐藤光太郎	北海道札幌北高等学校	〃	高野 里香	札幌市立澄川南小学校
〃	佐賀 孝博	苫小牧市立豊川小学校	〃	堤 美樹	札幌市立山鼻小学校
〃	佐藤 和重	苫小牧市立大成小学校	〃	野呂 一美	札幌市立西野小学校
〃	齊藤 伸司	苫小牧市立大成小学校	〃	安富 睦子	札幌市立栄北小学校
〃	山岸 久也	苫小牧市立ウトナイ小学校	〃	網田 安雄	釧路町立別保小学校
〃	呉 忠	厚真町立厚真中央小学校	〃	八木真砂子	旭川市立近文第1小学校
〃	上田 敏文	札幌市立札幌苗中学校	〃	梅田とき江	北海道旭川永嶺高等学校
〃	野尻 正博	札幌市立北都小学校	教職員	五浦 典子	北海道伊達緑丘高等学校
〃	野田 晃宏	札幌市立清田中学校	〃	尾形美津子	札幌市立向陵中学校
〃	林田 薫	札幌市立札幌苗緑小学校	令和4年度 第69回 北海道学校保健・安全研究大会 根室大会 ◆日時 令和4年11月20日(日) ◆会場 北方四島交流センター(ニ・ホ・ロ) 根室市穂香110番地9 ◆大会主題 「生涯を通じて、心豊かにたくましく 北の大地を生きる子どもの育成を目指して」 今年度の学校保健功労者表彰を受賞される皆様につきましては、上記の研究大会の中で行われる表彰式で、公益財団法人北海道学校保健会の松家会長より表彰楯が授与されます。 また、当日欠席される皆様におかれましては、それぞれが勤務されております道立学校または市町村教育委員会より表彰楯が渡されます。		
〃	朴谷 聖史	札幌市立西岡北小学校			
〃	森 公寿	札幌市立芸術の森小学校			
〃	宮本 宰	札幌市立啓明中学校			
〃	山口 敏樹	札幌市立上篠路中学校			
〃	西 貴宏	釧路町立富原小学校			
〃	天坂 雄一	釧路町立富原中学校			
〃	菅生 貴亮	釧路町立別保小学校			
〃	竹林 義人	釧路町立昆布森小学校			
〃	佐藤 宏幸	北海道弟子屈高等学校			
〃	池田 健二	旭川市立大有小学校			
〃	伊藤 睦伸	旭川市立永山南小学校			
〃	葛西 克之	旭川市立六合中学校 他1校			

保健室シリーズ

学びを自分事として 捉える授業を目指して

網走市立網走小学校

養護教諭 地 崎 純 礼

1 はじめに

網走市は、世界自然遺産に登録されている知床や阿寒摩周、大雪山の3つの国立公園に囲まれた網走国定公園の中心に位置し、オホーツク海に面した、湖と山に囲まれた自然豊かなまちです。

網走小学校は網走市の中心部に位置しています。現在、全校児童248名が通う中規模校です。春には広場の木に満開の桜が咲き、冬になると校舎の窓からオホーツク海に広がる流水が見られるなど四季折々の風景の中で子供たちはのびのびと学校生活を送っています。



2 校内研修について

本校では「研修は、学校の教育目標の達成のために行う」という考えを全教職員で共有しています。今年度の重点教育目標は、「自他のよさを生かし、学びを積み上げる子供の育成」です。

誰か一人の教員が特別頑張るのではなく、それぞれの持ち味や得意分野を生かしながら全員が授業力を高めることを目標としています。そのため、養護教諭や栄養教諭も研修グループに加わり、一般の先生方と一緒に指導案を検討して授業を公開し、事後検討で反省をするという研修を年間2サイクルで行っています。

私は本校に勤務して3年目です。この2年半で

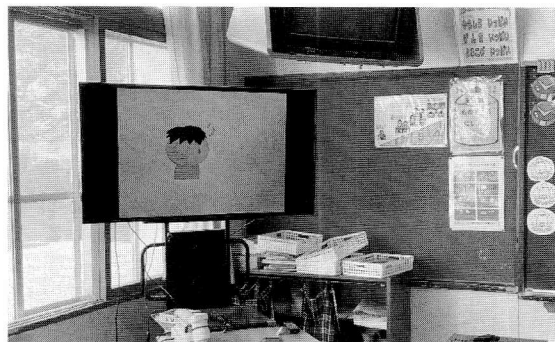
性に関する指導や保健の指導案を5本作成し、検討、公開、反省をしてきました。

今回は、その中でも昨年度実施した2つの授業について紹介させていただきます。

(1) コロナ禍の保健指導

3年生の保健「けんこうな生活」では担任と養護教諭がチームティーチングで行う授業を計画していました。しかし、新型コロナウイルス感染症の流行が拡大していた時期だったこともあり、養護教諭が1時間教室で授業をすることは様々なりリスクを伴うのではないかという判断に至りました。ミーティングアプリを使用して保健室など別室から配信することも考えたのですが、配信中に来室がある可能性や、保健室以外で配信をする場合には体調不良者の対応に当たる担当を決めるなど新たに考えなければならない問題もありました。そこで実施したのは事前に導入とまとめを動画で撮影し、映像でゲストティーチャーとして登場する方法です。

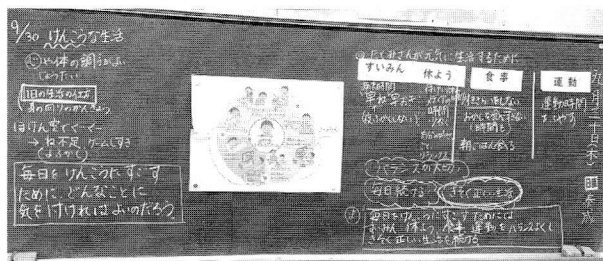
導入では、寝不足の子供が頭痛を訴え保健室に来室した様子を紙芝居形式にして、授業者に動画を流してもらいました。私は、授業を行う際に子供が問題を自分事として捉えられることを大切にしています。普段過ごしている学校での出来事を例に、それを映像にすることで、子供は問題場면을想像しやすくなり、自分の生活と結び付けて考えることができていました。



展開では板書をしながら、元気のない子供の1日をみて、どこを改善すれば元気に生活できるのかについて考え交流し、健康的な生活についてまとめる活動を授業者が行いました。

その後、健康な生活を送るために必要な、運動、食事、休養、睡眠の役割と規則正しい生活について説明した動画を流しました。

授業の中で出てきた言葉にまとめの動画で再度触れることで、子供たちは大切なキーワードなのだと認識できていました。授業終了後に自分の生活について保健室に確認をしに来たり、「こんな休養の仕方はどうですか？」と質問に来たりする児童もいました。



撮影したまとめに向かって授業を展開していくために、授業者と打ち合わせを十分にする必要がありました。学習指導要領や指導書を見て、授業の中で必ず押さえたいポイントや触れたい学習用語についてしっかりと確認をしておくことで、録画の映像でも子供の理解に繋げることができました。授業者からもやりやすい方法だったと話がありました。導入とまとめが決まっていることで授業者はそこに向かって自分で展開を工夫することができたようです。

また、録画の場合、保健室対応で手が離せない時や養護教諭不在の時でも再生することができます。他のクラスや次の年度にも引き継ぐことができるため様々な場面で活用ができそうです。

(2) 多様な性の指導

高学年に向けた性に関する指導では「多様な性」を題材として扱いました。指導案を作成するにあたり、情報収集を始めた中で苦労したのは、とにかく実践例が少ないことでした。

周りの先生方にも声をかけ資料をいただいたり、実践したことのある方の話を聞いたりしながら流れを作っていました。在局指導でアイデアをいただく機会もありました。「前例がないなら作ってしまえばいい！」と先生方からたくさん励ましの言葉や協力をいただき、授業づくりを進めていきました。

そして本時では、子供たちが多様な性について学習していく中で、性の在り方に限らずそれぞれの個性を認識し、正しく受け入れようとするものの大切さや、互いに尊重し合い、協力してよりよ

い人間関係を築いていこうとする態度を身に付けさせることをねらいとしました。

導入では、トランスジェンダーの方の学生時代の写真を提示し、「この人の性別は何だと思う？」と発問しました。ベリーショートの高校生がスカートの制服を着ている写真です。実際に写真を見せることで子供たちの興味を引き、問題意識をもたせることができました。

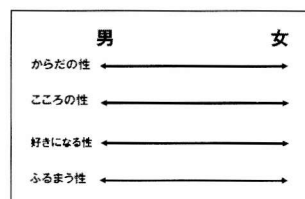
子供たちは、タブレット端末に配布されたワークシートにそれぞれ考えを入力していきました。

① この人の性別は？
女性・・・制服がセーラー服だったから。

見た目は男っぽい
理由→
・顔つきが男っぽいから
・髪の毛が男っぽいから

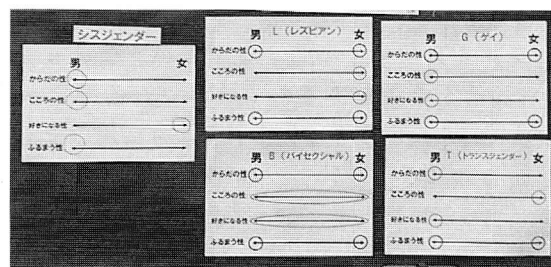
上の資料にあるように、「スカートだから女性」「髪が短いから男性」など、見た目から性別を予想しました。わからないという回答も予想していましたがほとんどなく、男女半分ずつくらいに意見が分かれていました。

展開では、まず初めに、性の在り方について“性のものさし”を用いて説明をしました。



いくつかのセクシュアリティを取り上げて説明する上で注意したのが、少数派とされる方たちを珍しい人、自分たちと違う人としないうことです。

そのために、セクシュアリティを紹介する際に性自認が身体的な性と一致していることを表すシスジェンダーについて触れ、多数派が普通なのではなく、それも性の在り方の1つなのだと説明しました。



多様な性について確認した後、性的少数者の中には差別や偏見に苦しんだり、カミングアウトができずにいる人が多くいたりすることを伝えました。そして、みんな違っていいはずなのになぜ苦しい思いをするのか、誰もが生きやすくなるためにはどんなことが自分にできるのかをワークシートに記入させました。

③その人達のためにできること

- ・受け入れる
- ・こういう授業みたいな場を増やして安心させてあげる
- ・否定しない
- ・話を聞いてみる
- ・話せる機会を増やす

③その人にはその人の考えがあるから、何も言わない。
言い出そうとしているなら、尊重する。

少数派を批判したり、特別扱いしたりするのではなく、自分と違う意見を受け入れて平等に接することの大切さを確認し、それは性の在り方だけに限らず自他の個性を理解することと同じだとして振り返りへと繋げていきました。

振り返りでは、自他の個性を理解し、認め合うことについて考えました。学校生活や友人関係と結び付けながら、多様性について考えることができていました。

④自分とは違っても、その人はその人だからあまり気にしないし、何が違っていても皆と同じように接する

④1人1人考え方、特技、見た目とかも違うからその人を受け入れることが大事だと思った。

多様な性の授業は初めての取組だったため、5年生と6年生の2学年計3クラスで同じ授業を行いました。知識や考え方の違いを見ることで今後、性に関する指導の系統的な指導体制を作る際に参考になると考えたからです。

【5年生】

セクシュアリティに関する知識が少なかったためか、「そんなことあるの!？」「なるほど～」という純粋な反応が多く見られたように思います。

しかし知識が少ない分、前半で性の在り方やセクシュアリティについて細かく伝える必要があり、時間配分を工夫しなければなりませんでした。

【6年生】

5年生の総合的な学習の時間でセクシュアルマイノリティに触れたことがあったり、同性愛の漫画やアニメに興味がある子供が多かったりした6年生では、知っている内容が多かったようです。「色々な人がいるのは当たり前だね。」というような雰囲気を初めから感じました。

多様性について自分の意見を書く際には、5年生に比べてより具体的な意見が出ていました。



保健指導を行う際、どの学年で何を扱うべきか悩むことが今までにもありました。新しい内容に挑戦する際は、今回のように同じ授業をやってみて適している学年を見付けるのも方法の一つだと感じました。実際にやってみて、それぞれの学年で扱うメリットやデメリットが明らかになりました。内容を整理し、今年度また実践したいと考えています。

3 おわりに

目に見えないウイルスへの対策に試行錯誤を繰り返し、2年半が過ぎました。最近、ようやく安定した保健室経営ができるようになってきたと感じています。

体調不良者を保健室待機としたために、休み時間に気軽に児童が保健室に入れない状況が続いたこともありました。他愛もない話で子供たちと盛り上がっていた休み時間が急に静かになり、寂しく感じたのを覚えています。また、日常会話の中に健康課題に関するヒントや授業実践の効果を感じる瞬間があったことを再認識しました。

私は子供たちの明るく素直な姿にいつも元気をもらっています。今後も感染症対策は続きますが、子供たちとの繋がりを欠かすことなく、安全と笑顔を守り続けていけたらと思います。

令和3年度 公益財団法人 北海道学校保健会事業報告(概要)

【運営会議】

- 03.6.5 第1回理事会 (書面会議)
- 03.6.26 第1回評議員会 (書面会議)
- 03.7.1 第2回理事会 (書面会議)
- 03.9.15 第3回理事会 (書面会議)
- 03.9.30 第2回評議員会 (書面会議)
- 03.12.4 第4回理事会
- 04.1.15 第3回評議員会
- 04.1.21 第5回理事会 (書面会議)

第1 専門医健診推進事業

学校の児童生徒の健康診断において専門医(眼科・耳鼻咽喉科)の確保が困難な教育委員会に対し、北海道教育委員会、北海道医師会、北海道眼科医会、北海道耳鼻咽喉科医会の協力を得て専門医の紹介を行い、児童生徒の健康の保持増進に努めた。

【眼科】12町村 52校 2,166人

江差町、苫前町、遠別町、天塩町、猿払村、浜頓別町、枝幸町、礼文町、利尻町、利尻富士町、津別町、別海町

○小学校30校 1,348人、中学校22校 818人

【耳鼻咽喉科】9市町村 30校 1,400人

石狩市、留寿都村、江差町、苫前町、遠別町、初山別村、豊富町、中頓別町、枝幸町

○保育園 1校 3人、小学校16校 850人
中学校11校 492人、義務教育学校1校 10人、高等学校1校 45人

第2 心臓検診推進事業

児童生徒の学校での心臓検診において、独自で検査を実施することが困難な市町村に対し、心臓検診を実施できるよう援助を行い、小児循環器専門医による判定結果を教育委員会を通して学校・保護者に知らせるなどして、児童生徒の保持増進に努めた。(児童生徒1人当たり1,400円で実施)

・協力機関

北海道医師会、北海道臨床衛生検査技師会、苫小牧保健センター心電図解析センター、北海道小児循環器研究会

・実施市町村 22市町村

留寿都村、積丹町、古平町、仁木町、赤井川村、余市町、美唄市、砂川市、奈井江町、新十津川町、名寄市、網走市、清里町、紋別市、雄武町、美幌町、津別町、遠軽町、佐呂間町、湧別町、興部町、羅臼町

児童生徒3,105名(実施率94.66%)

第3 研究啓発事業

1 北海道学校保健研究大会

(日本学校保健会委委託事業)

各関係団体と連携して主催し、第68回北海道学校保健・安全研究大会十勝(帯広)大会の充実に努めた。学校・家庭・地域社会が連携し、課題解決を図るべく研究会を開催した。講演会を開催し、部会別協議を通して、児童生徒の健康の保持増進に貢献した。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点からオンデマンド配信によるWEB開催とした。

期間 令和3年11月14日(水)～21日(木)

参加者数 318名

2 学校歯科保健研究大会・学校保健講演会

(1) 北海道学校歯科保健研究大会

コロナウイルス感染症拡大の影響で開催中止。

(2) 学校保健講演会

オンデマンド形式での動画配信による実施

期間 令和4年3月9日(水)～31日(木)

講師 北海道医療大学教授 塚本 容子 氏

演題 「新型コロナウイルス感染症を含めた学校における感染症対策」

第4 普及発展事業

1 広報活動事業

本道の学校保健の充実発展を図るため、会報「学校保健」を年3回発行し、当会の活動内容の周知及び各種学校保健活動を紹介し、学校保健思想の普及発展を図った。

・第114号(6月30日発行)

・第115号(9月30日発行)

・第116号(1月31日発行)

2 学校保健資料収集配布事業

公益財団法人日本学校保健会刊行物の配布

・道、市町村教委、公立小、中、中等、特別支援学校へ配布。高等学校は直送。

第5 顕彰奨励事業

本道の学校保健(学校安全を含む)の振興に功労のあった学校保健関係者の個人を表彰し、その功労に報い、もって本道の学校保健の進展に寄与しようとするものである。

北海道学校保健・安全研究大会がコロナウイルス感染症拡大の影響でWEB開催となったため、11月14日付けで各推薦団体より表彰した。

学校医32名、学校歯科医38名、学校薬剤師22名、教職員7名の合計99名

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	4,699,378	4,163,604	535,774
基本財産受取利息	4,699,378	4,163,604	535,774
②道補助金	0	0	0
③事業収入	5,403,500	5,558,600	△ 155,100
心検推進負担金	4,347,000	4,536,000	△ 189,000
受託事業収入	40,000	0	40,000
受取負担金	1,016,500	1,022,000	△ 6,100
④雑収入	3,431	59	3,372
受取利息	63	59	4
雑収入	0	0	0
経 常 収 益 計	10,106,309	9,722,263	384,046
(2) 経常費用			
①事業費			
給料手当	1,297,800	1,302,000	△ 4,200
臨時雇賃金	110,000	135,000	△ 25,000
福利厚生費	216,306	191,576	24,730
旅費交通費	1,605	0	1,605
通信運搬費	90,000	90,230	△ 230
消耗品費	70,880	6,303	64,577
印刷製本費	547,602	506,192	41,410
賃借料	477,708	477,708	0
諸謝金	6,000	0	6,000
租税公課	0	0	0
会議費	0	201,320	0
報償費	724,370	443,960	79,090
支払納付金	2,650,880	2,650,880	0
支払手数料	941,585	966,400	△ 24,815
事 業 費 計	7,134,736	6,971,569	163,167
②管理費			
給料手当	556,200	558,000	△ 1,800
福利厚生費	87,132	76,516	10,616
委託料	422,650	372,680	49,970
会議費	2,376	0	2,376
旅費交通費	89,580	4,000	85,580
通信運搬費	302,028	264,175	37,853
消耗品費	30,811	6,732	24,079
印刷製本費	2,678	2,855	△ 177
賃借料	207,372	207,372	0
租税公課	70,000	70,000	0
支払負担金	666,681	676,317	△ 9,636
雑 費	5,766	34,580	28,814
管 理 費 計	2,443,274	2,273,227	170,047
経 常 費 用 計	9,578,010	9,244,796	333,214
当期経常増減額	528,299	477,467	50,832
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増加額	528,299	477,467	50,832
当期一般正味財産増加額	528,299	477,467	50,832
一般正味財産期首残高	206,225,682	205,748,215	477,467
一般正味財産期末残高	206,753,981	206,225,682	528,299

II 指定正味財産増減の部			
①受取寄付金	20,000	20,000	0
募金収益	20,000	20,000	0
当期指定正味財産増減額	20,000	20,000	0
指定正味財産期首残高	2,297,000	2,277,000	20,000
指定正味財産期末残高	2,317,000	2,297,000	20,000
III 正味財産期末残高	209,070,981	208,522,682	548,299

賃借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	4,016,467	3,488,168	528,299
定期預金	0	0	0
未収入金	0	0	0
有価証券	0	0	0
流動資産合計	4,016,467	3,488,168	528,299
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	44,981	44,981	0
投資有価証券	202,655,019	202,655,019	0
基本財産合計	202,700,000	202,700,000	0
(2) 特定資産			
その他の特定資産	2,317,000	2,297,000	20,000
特定資産合計	2,317,000	2,297,000	20,000
(3) その他固定資産			
什器備品	37,514	37,514	0
その他固定資産	37,514	37,514	0
固定資産合計	205,054,514	205,034,514	20,000
資産合計	209,070,981	208,522,682	548,299
II 負債の部			
1 流動負債			
未払い金	0	0	0
預り金	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
募 金	2,317,000	2,297,000	20,000
指定正味財産合計	2,317,000	2,297,000	20,000
(内特定資産への充当額)	(2,317,000)	(2,297,000)	(20,000)
2 一般正味財産	206,753,981	206,225,682	548,299
(内基本財産への充当額)	(202,700,000)	(202,700,000)	0
正味財産合計	209,070,981	208,522,682	548,299
負債及び正味財産合計	209,070,981	208,522,682	548,299

お詫びと訂正

会報「学校保健」第117号の目次で、中山 章先生の役職名に誤りがありました。

(誤) 北海道薬剤師会副会長

(正) 北海道学校薬剤師会副会長

ここにお詫び申し上げ、訂正させていただきます。